

# だ い ぶ



飯塚市立大分小学校学校通信  
第9号令和6年1月9日発行  
左のQRコードでホームページも  
併せてご覧ください。  
発行者：校長 近藤 義徳

## あけましておめでとうございます

楽しかった冬休みも終わり、3学期が始まり、子どもたちの元気な声が校内に響き渡り、本来の学校の姿に戻りました。

今学期も、「わかる、できる、つかう、つくる、楽しい学習」と「時を守り 場を清め 礼を正す」の2つの目標達成に向けて取り組ませます。保護者の皆様並びに地域の皆様、引き続き、ご協力の程よろしくお願いいたします。

## ポ ッ プ 廣 告 進 呈

12月7日（木）3年生が、大分駅前のスーパー「アイアイだいぶ」を訪問し、店内の地産地消コーナーに出品されている地域の生産者（山下伊都子さんと安部浄子さん）の方にポップ広告を贈り、店内に展示しました。

これからは、主権者として求められる資質・能力を育成する観点から、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて、自分たちの行動や生活の仕方や、これからの社会の発展などよりよい社会の在り方などについて選択・判断する力が大切であるといわれています。そこで、ポップ広告づくりは、社会への関わり方を選択・判断することを目的に実施しました。

子どもたちは地域の生産者である山下伊都子さんと安部浄子さんに、野菜を育てるときの苦労や地域の方に少しでも安心して野菜を食べてもらうための工夫について教えていただきました。二人の思いを消費者に伝えるために、自分たちに協力できることを選択・判断し、野菜をアピールするポップ広告をつくることにしました。さらに、どのような内容にするか選択・判断し、野菜の育て方、野菜の効能、野菜をよりおいしく食べるおすすめメニューとそのレシピにしました。

子どもは、「ポップ広告を作る時も楽しかったし、渡した時も緊張したけど楽しかったです。ポップ広告で野菜作りの大変さがわかりました。自分が書いた広告のレシピを食べてみたいと思いました。」「アイアイだいぶの方と安部さんと山下さんの前で緊張したけど、セリフを全部言えてよかったです。安部さんと山下さんが喜んでくれたので、ポップを作ってよかったです。」と感想を述べていました。



## あ か ね 園 と の 交 流

12月7日（木）4年生が、障がい者支援施設 あかね園を訪問し、入所されている方と交流しました。あかね園では、入所されている方がダンスなどの軽い動きを行うことによって体力の向上を目指し、健康維持に努める健康表現プログラムが用意されています。そこで、交流に際し、子どもたちは、入所されている方の体力がより向上するためのダンスを創作しました。

当日、まず、理事長の高橋康子さんから入所されている方の状況やかかわり方について教えていただきました。次に、3つのグループに分けられました。そして、自分たちで考えたダンスを披露し、一緒に踊りました。入所されている方も楽しそうに踊っておられました。最後に、あかね園で準備していただいた焼き芋と一緒に食べました。

交流後、理事長の高橋康子さんから体験実習を修了したということで、修了証書を頂きました。



## 【1月の主な行事予定】

- 1月 9日（火）始業式
- 1月 11日（木）給食開始
- 1月 15日（月）友だちアンケート週間
- 1月 17日（水）4年手話教室
- 1月 18日（木）標準学力調査【国語】、6年英検ESGテスト
- 1月 19日（金）標準学力調査【算数】、筑穂中入学説明会
- 1月 23日（火）クラブ活動
- 1月 26日（金）新一年入学説明会
- 1月 29日（月）6年筑穂中校区3校合同学習会

◇ 学校の取組などについてのご感想・ご質問・ご要望などありましたらご記入いただき、ご提出ください。

（お名前 ）

